

「医の倫理」の先駆者

中川米造回顧著作展

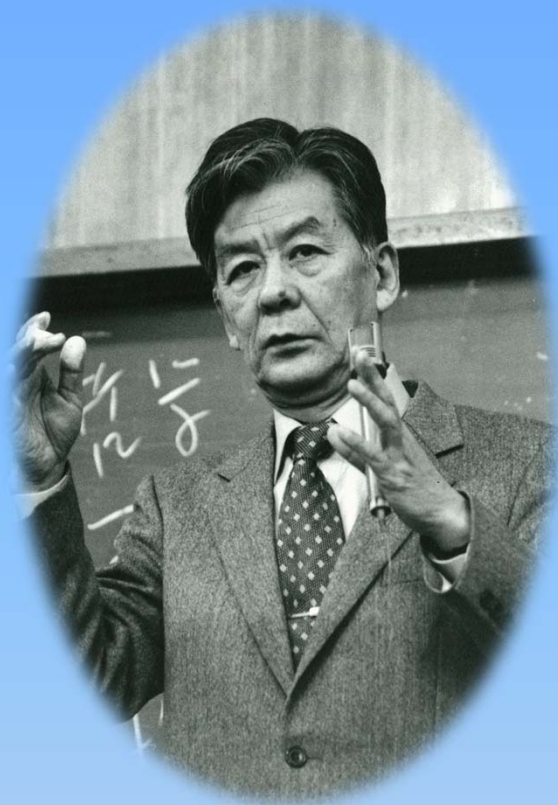
—“医”とは何かを問い続けて—

中川米造(1926-1997)は
大阪大学医学部教授を長く務め
「医学概論」を確立し、1988年から1991年まで
滋賀医科大学でも教授を務めました。

臓器移植や森永ひ素ミルク事件等
医療をめぐる倫理問題にも積極的に
発言しています。

さらに、患者本位の医療を目指し
日本保健医療行動科学会を創設しました。

本展では、本学所蔵の著作を中心に
遺品・写真・アフリカ医療人類学調査時の
収集資料などを合わせて展示し
中川米造の発言を振り返ります。



2009年

10月30日(金)～11月30日(月)

月～金:9:00～17:00, 土曜日:13:00～17:00, 日曜日・祝日:休館

会場 滋賀医科大学附属図書館
1F 展示コーナー

JR瀬田駅から「滋賀医大」行きバスで終点「大学病院前」下車

入場 無料

主催 滋賀医科大学附属図書館

問合せ先 滋賀医科大学附属図書館

TEL:077-548-2080

E-mail:hqjouser@belle.shiga-med.ac.jp

<http://www.shiga-med.ac.jp/library/>

中川米造追悼記念シンポジウム

「医療の原点を振り返る
～癒しの医学～」

日時:2009年11月7日(土)
13:30～17:30(予定)

場所:滋賀医科大学 臨床講義棟
臨床講義室3

共催:日本保健医療行動科学会
滋賀医科大学附属図書館

入場無料・来聴歓迎